

会員企業紹介

わが社の

イチオシ

地域密着型フリーペーパー “ふりぺっこ”

(株)東和広告システム

中山 賀司 氏(桐生支部所属)



Q & A

▼会社概要

主に屋外リース看板のデザイン・製作・施行をトータルに手掛ける会社です。そのほか、LED電光掲示板のリース、群馬テレビ・とちぎテレビの代理店を務めるなど、広告代理業を幅広く行っています。

平成十四年に足利市で創業し、平成十九年から現在の桐生市に移転しました。宇都宮・埼玉にも営業所を置き、北関東であればすぐに駆けつけて企画・提案ができる、中小企業ならではの機動力が強みです。

▼創業の経緯

以前から企業と地域とのつながりに興味があり、三十七歳のときに一念発起して独立。何もないところからのスタートだったので大変でしたが、逆に楽しんで仕事ができました。

「活気ある街並みづくりに貢献したい」という共通の思いを持った良いスタッフに恵まれたおかげで、ここまで来れたと感じています。

▼イチオシのPRを

昨年十二月に地域密着型のフリーペーパー『ふりぺっこ』を創刊しました。毎月第四木曜日、両毛地区を中心に二万五千部を発行し、協賛店舗や地元スーパー・コンビニ・クリニックなど、約五〇〇店舗に設置させていただいております。地元再発見をコンセプトに、特集記事・イベント・グルメ・サロン・求人の情報など、全面フルカラーのバラエティ豊かな紙面に仕上げました。

B6版約六〇ページで、女性の手提げバッグにも入る持ち運びに便利なサイズです。切り取れるクーポンも充実しているため、使い勝手も非常に良いと思います。

▼創刊の動機は

屋外看板とフリーペーパーをセットにした業態は全国的にも珍しく、その相乗効果が見込めると考えました。二つの分野を組み合わせることで、提案チャン



ネルの幅が広がるのはもちろん、リーズナブルな価格設定が可能になるため、他社との差別化が図れます。これから練り上げていかなければならない部分も多々ありますが、さらに進化していく可能性を感じています。

広告宣伝は地元商店や中小企業が一番苦手としている分野だと思います。そうした商店や企業を多くの人々に知ってもらおうとキツカケになれば嬉しいです。

▼お客さまの反応は

創刊から少しずつ反響が始め、掲載の問い合わせもただけのようになってきました。また、自慢のペットを紹介する『アニマル鑑定団』や読者プレゼントの応募は、予想以上の申込みで対応に追われています。

若い社員を中心に『ふりぺっこ制作室』を立ち上げ、マスコットキャラクターの『ぺっこちゃん』を考案しました。ぺこりん星のお姫様という設定で、認知度向上と親しみを持ってもらうことがねらいです。着ぐるみも製作して近隣のイベント会場に足を運んでいます。いずれの

会場でも「かわいい」と好評でした。

▼今後の展望

六月から高崎営業所をオープン。今夏には発行エリアを高崎・前橋にも拡大し、県央版「ふりぺっこ」の発行を開始予定です。その後は茨城県への進出も考えています。屋外看板とフリーペーパーという組み合わせの強みを生かし、将来的には関東全域をカバーできるネットワーク構築を視野に入れていきます。大型店に押されぎみの地元商店や企業のPRを今後もお手伝いできればと考えています。



所在地 / 桐生市境野町7-50-1
連絡先 / TEL0277-32-5503
URL/http://www.towa-ad-system.sakura.ne.jp/